



東山通信 12月号

京都市立東山総合支援学校

令和6年12月2日

校長 井尻 滋明

11月は暖かい日が続いたかと思うと、冬服移行の日ごろから急に気温が下がり、冬への季節の移り変わりが感じられます。学校におきましても、引き続き健康観察をしっかり行い、健康で充実した毎日を過ごせるようにしていきます。

【1年生 清掃演習リソース活用】

1年生はクラスごとに鳴滝総合支援学校へ行き、鳴滝総合の2、3年生からメンテナンスについて教えていただきました。

生徒同士ということもあり、最初は緊張もありましたが、慣れてくると質問や確認をするなどをする姿も見られました。

「手順ややり方が専門的なので難しかった」「隅々まできれいになることがよく分かった」「丁寧な作業で、学校でもやろうと思う」など、様々な感想が聞かれました。

今後の校内清掃でも今回習ったことを生かしてもらいたいです。



【 秋の地域行事 】

10月に修道区民体育祭（前日準備含む）、修道ふくしまつり、11月に修道まつりがあり、生徒たちは前期後半のサービスごとにそれぞれの地域行事に参加しました。地域の方の指示を受け、自分たちで考えて動く姿や、自分から地域の方や来場した方にかかわる姿も見られました。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はくぐみ憲章」を实践しましょう！



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙回収等へお出ください。
ごみの減量に取り組んで、京都の美しいまちを守りましょう。



こごみちゃん